

第4章 英国、ウガンダ共和国、スーダン共和国、 フランス共和国班報告

I. 派遣団の構成・調査日程

第1 派遣団の構成

○期間

平成20年8月14日(木)～平成20年8月25日(月)〔11泊12日 内、機中3泊〕

○派遣団の構成

団長	参議院議員	武	内	則	男(民主)
	同	椎	名	一	保(自民)

同行	経済産業委員会調査室首席調査員	工藤政行
	外交防衛委員会調査室調査員	柴崎敦史

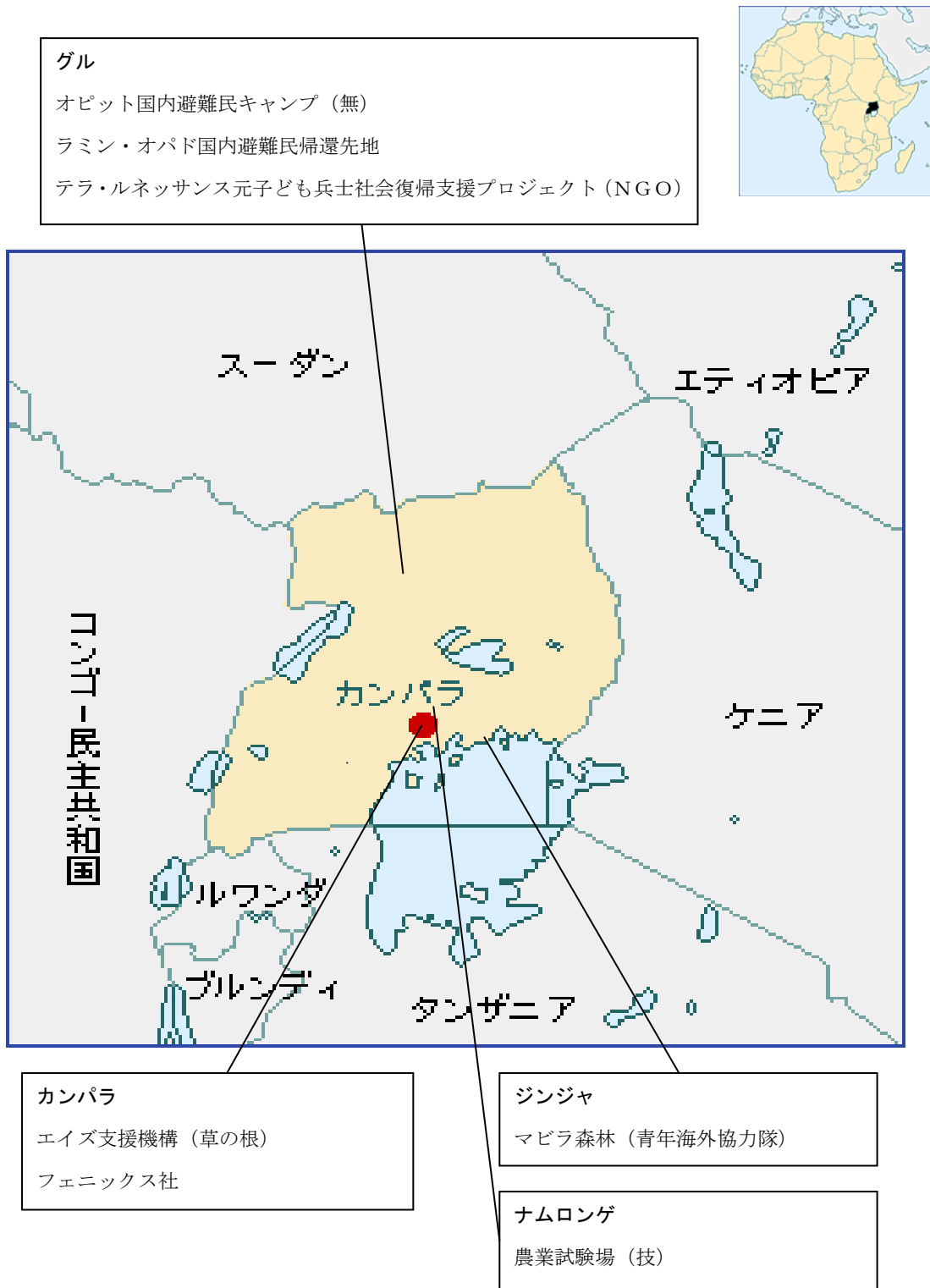
第2 調査日程

日程	午前	午後	宿泊
1日目 8月14日 (木)		【移動】 成田発 (12:00) →ロンドン着 (16:35) 【説明聴取・意見交換】 在英国大使館	ロンドン
2日目 8月15日 (金)	【説明聴取・意見交換】 英国国際開発省 (DFID)	【説明聴取・意見交換】 クラウンエイジェンツ 【移動】 ロンドン発 (20:00)	機中
3日目 8月16日 (土)	【移動】 ナイロビ →エンテベ 着 (9:40) エンテベ →カンパラ	【移動】 カンパラ →ナムロンゲ 【案件視察】 農業試験場 (JICA初カ米普及プロジェクト) (技) 【移動】 ナムロンゲ →カンパラ 【説明聴取・意見交換】 在ウガンダ大使館	カンパラ
4日目 8月17日 (日)	【移動】 カンパラ →ジンジャ	【案件視察】 マビラ森林 (青年海外協力隊) 【移動】 ジンジャ →カンパラ 【説明聴取・意見交換】 在ウガンダ邦人・青年海外協力隊員	カンパラ
5日目 8月18日 (月)	【移動】 カンパラ →エンテベ エンテベ 発 (8:30) →ジュバ 着 (10:10) 【案件視察】 基礎的技能・職業訓練強化計画 (技)	【説明聴取・意見交換】 在スーダン大使館、JICA 国連スーダンミッション (UNMIS) 日本NGO関係者等	ジュバ
6日目 8月19日 (火)	【説明聴取・意見交換】 国連難民高等弁務官事務所 (UNHCR) 南部スーダン事務所 南部スーダン政府中央エクアトリア州教育局長 【案件視察】 UNHCR帰還民再統合事業 (小学校)	【案件視察】 本邦NGO日本国際ボランティアセンター (JVC) 難 民帰還支援プロジェクト UNHCR帰還民中継基地 【説明聴取・意見交換】 邦人国連職員等	ジュバ

7日目 8月20日 (水)	【案件視察】 UNMIS地雷除去活動 【説明聴取・意見交換】 南部スーダン政府地域協力大臣等	【移動】 ジユバ発(12:00) →エンテベ着(13:40) 【説明聴取・意見交換】 UNHCRウガンダ事務所 副大統領府国務大臣	カンパラ
8日目 8月21日 (木)	【移動】 カンパラ→エンテベ エンテベ発(8:30)→ケル着(9:00) 【説明聴取・意見交換】 UNHCRケル事務所 【案件視察・意見交換】 ホット国内避難民キャンプ(無) ラミン・ハド国内避難民帰還先地	【案件視察】 本邦NGOテラ・ルネッサンス元子ども兵士社会復帰支援プロジェクト(NGO) 【移動】 ケル発(15:00)→エンテベ着(16:30) エンテベ→カンパラ 【説明聴取・意見交換】 JICA、UNHCR関係者等	カンパラ
9日目 8月22日 (金)	【説明聴取・意見交換】 国会議長 財務省副大臣	【案件視察】 現地NGOエイズ支援機構(TASO)(草の根) 【説明聴取・意見交換】 エイズ委員会 救援・防災大臣 【案件視察】 日系企業フェニックス社 【移動】 カンパラ→エンテベ エンテベ発(21:20)	機中
10日目 8月23日 (土)	【移動】 アムステルダム→パリ着(8:40)	【説明聴取・意見交換】 OECD代表部、OECD邦人職員	パリ
11日目 8月24日 (日)		【移動】 パリ発(19:05)	機中
12日目 8月25日 (月)	【移動】	【移動】 成田着(13:55)	

(注) (無) は一般プロジェクト無償、(NGO) は日本NGO連携無償、(草の根) は草の根・人間の安全保障無償、(技) は技術協力プロジェクトの案件をそれぞれ示す。

ウガンダ共和国 調査対象案件



(備考) (無) は一般無償、(NGO) は日本NGO連携無償、(草の根) は草の根・人間の安全保障無償、(技) は技術協力プロジェクトの案件をそれぞれ示す。

スーダン共和国 調査対象案件



ジュバ
基礎的技能・職業訓練強化計画 (技)
UNHCR帰還民再統合事業 (無)
日本国際ボランティアセンター難民帰還支援プロジェクト
UNMIS地雷除去活動

(備考) (技) は技術協力プロジェクト、(無) は一般無償の案件をそれぞれ示す。